

【2月の活動】

4年生の学習～すべての人が、安全に、安心してらせる町にするために～



手話体験、点字体験、アイマスク体験、車いす体験、認知症サポーター養成講座を通して、さまざまな人たちの生活や気持ちを知ることができました。



福祉学習に加えて、1・2学期に学習した、海の環境保全や性に関する学習も思い出し、すべての人が、安全に、安心して生きていくために、どんな問題があるのかを考えて調べました。問題を解決するために必要なことや自分にできることを、発表ソフト「スライド」を使ってまとめ、発表しました。

学習したことを3年生に伝えるために、プログラミングソフト「Scratch」を活用し、クイズ形式や物語風など、さまざまなプログラムを作成しています。改善点や修正点などがある時は、お互いにアドバイスをして学び合いながら進めています。3月に、3年生を招待して、ワークショップを開く予定です。

